

法工学

兵庫県立大学
経済学部
初村 一郎

2017年4月13日

サッカーの試合に勝つためには
何が必要ですか



企業経営・組織運営に
通じるものがある

◆神戸商科大学経営学科卒業 = 現 兵庫県立大学
ゼミ 貿易経営論 故渡部浩太郎教授
少林寺拳法部

◆コクヨ株式会社

○マーケティング: 広義のマーケティングを25年間実施
どこのどんなお客様に、何を、いつ、
どのようにして買って頂き価値を感じて頂けるかを
立案し 実行する仕事。 → Marketing Methodを確立。

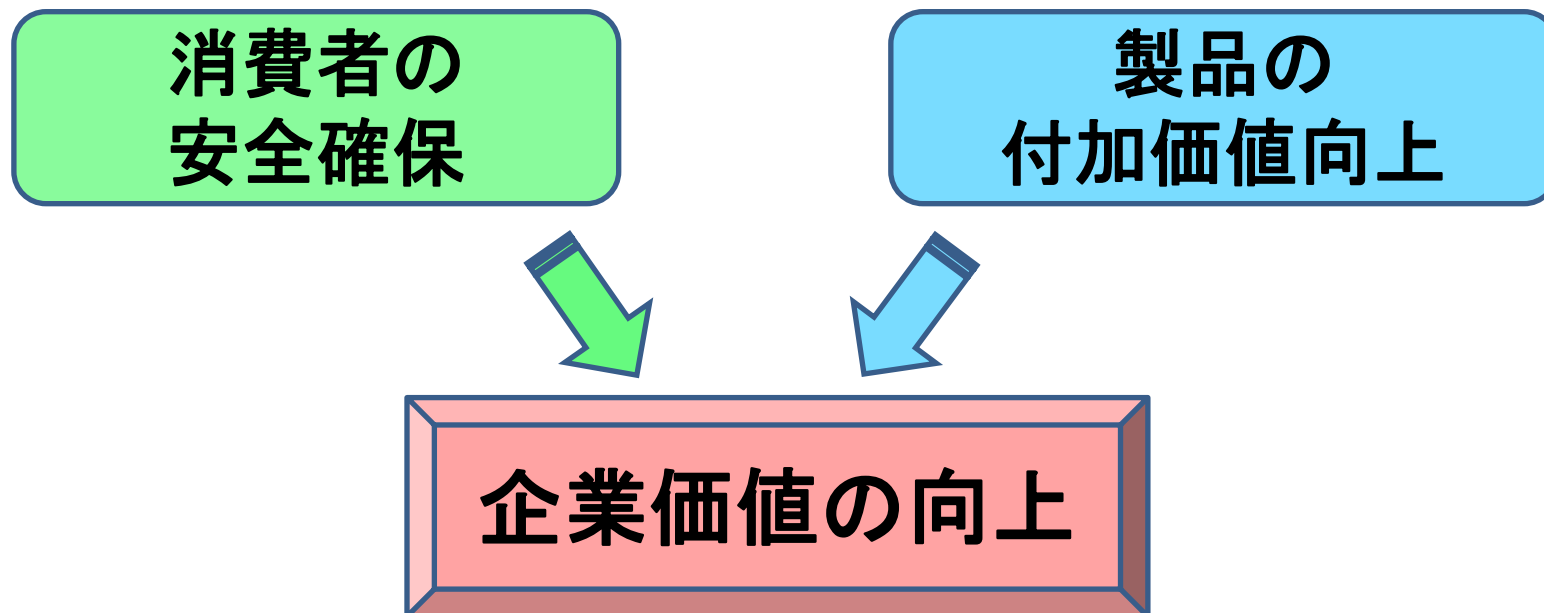
○プラットフォームビジネスのビジネスモデル特許出願

○新興国からの直輸入実行: 1994年から。
会社で初めて独力で直輸入実行。
香港返還前から、中国深セン地区の
協力工場と直接取引を開始し継続。

- **米国へ留学**: 1997年 1年間
North Carolina 州 Chapel Hill =UNC
エグゼクティブクラス参加

Nebraska 州 Omaha=UNO
ビジネス英語受講。
- **品質管理・保証**: 2006年～'16年
日本、中国、インド、ベトナム、タイの自社工場と
国内外の協力工場約100社の品質管理と品質保証を
マネジメント

◆企業は、消費者の安全確保と製品の付加価値向上の双方を追求した結果、企業価値向上が可能となる

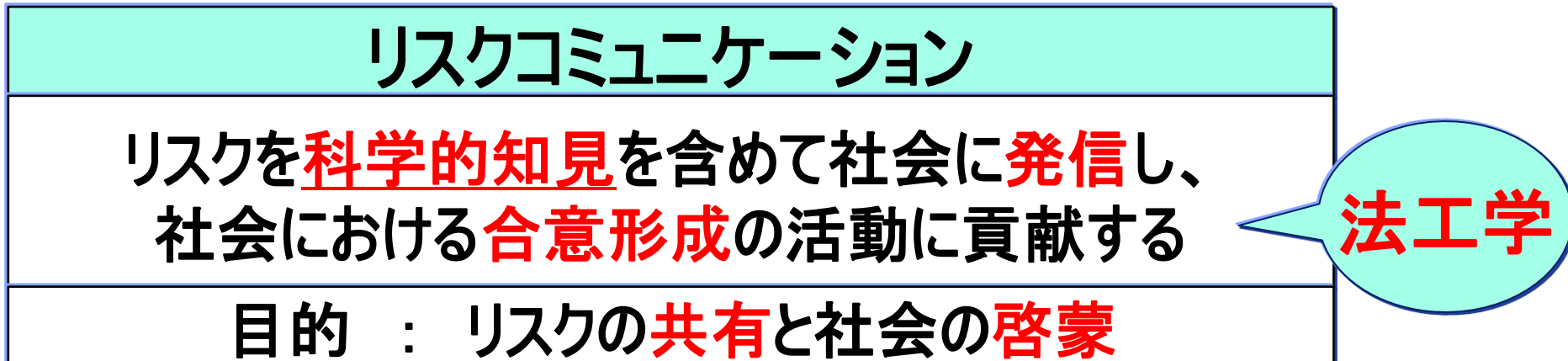
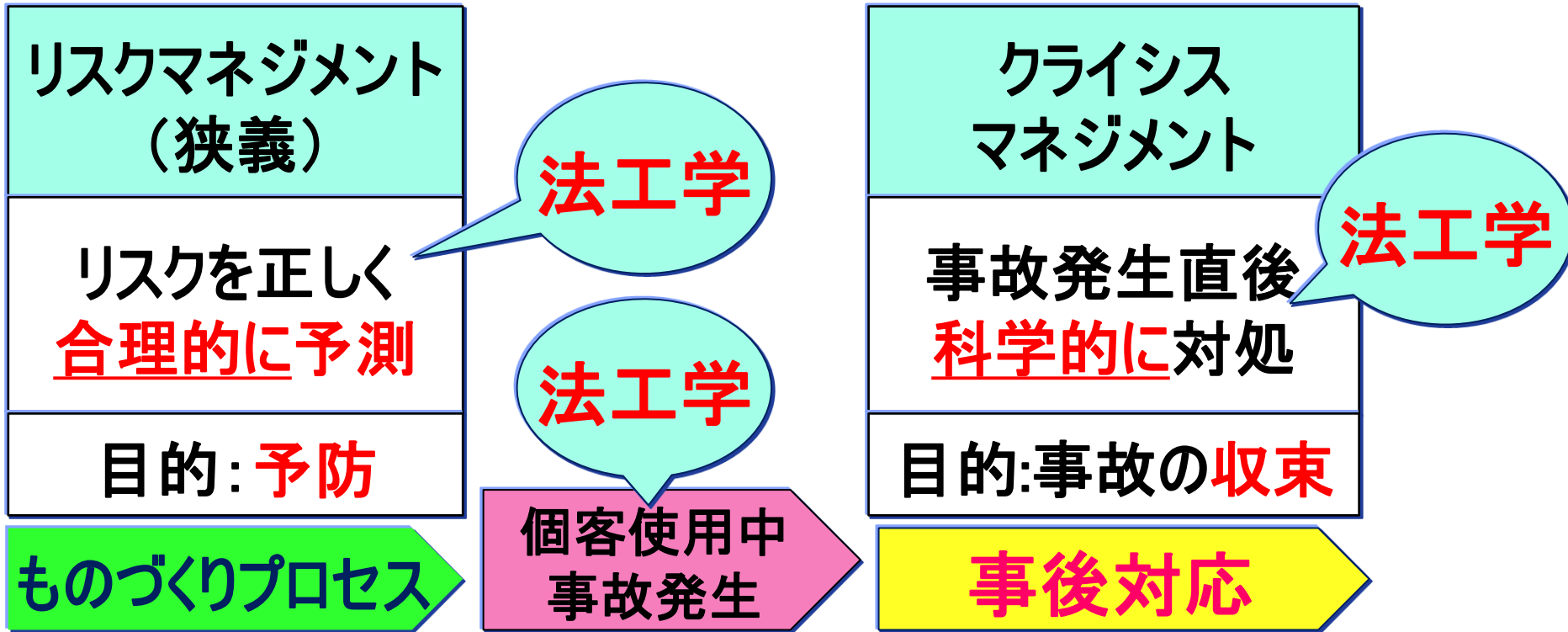


リーダーの意思決定の最上位事項とは

◆組織のリーダーは、遵法は元より、倫理観・誠意を
意思決定の最上位に位置づける



リスクマネジメント・クライシスマネジメントと法工学



◆組織のリーダーは、技術を伴った製品を開発・販売し社会に貢献する役割を担っている。

技術には個客・社会の安全・安心を確保する「義務」もある。

◆万一その製品起因により事故が発生した場合、リーダーは果敢に即応しなければならない。

◆さらに、この一連のリスクに関わる情報を社会に適宜共有し啓蒙する役目も担う。



リーダーとして、この全体のリスクマネジメントを法工学的観点を加えて、修得していくことを目指す

第1回：映像によるケースの理解

ドラマ「リスクの神様」の視聴

第2回： 法工学の意味・学ぶ目的 リスクの定義・リスク評価・リスクマネジメント



◆今、5万人の市に救急車が3台あり、
必要時が重なること＝4台必要なことは殆どないとする。
即ち、市民はこれで緊急時に十分対応できているとして
いる。

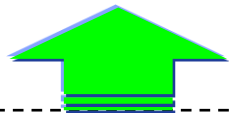
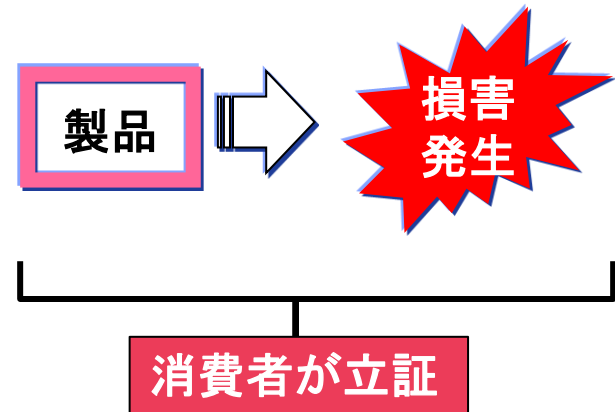
⇒**リスクを受容している＝安全と考える**

第3回：安全に関する企業の法的責任

PL法＝消費者安全確保 等

PL法＝
製造物
責任法

製品に欠陥があり、
それにより損害が発生したことを
消費者が立証すればよい



民法
不法行為
責任

第4回： リスクの分析手法

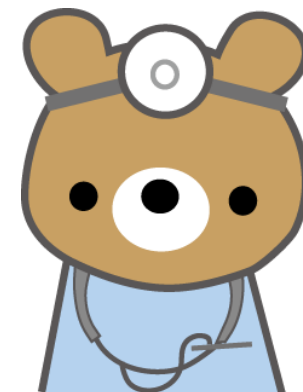
R-MAP

スリーステップメソッド

R-Map(リスクマップ)

発生頻度・確率

発生頻度	5	頻発する	(件/台・年) 10^{-4} 超	C	B3	A1	A2	A3	A領域: 許容できない(耐えられない)リスク領域。ハザードがもたらす危害の程度やその発生頻度を減少することにより、他のリスク領域までリスク低減をすることが求められる。リスクが低減できない場合は、製品化を断念すべき領域。市場に製品がある場合は、リコール領域と考えられる。
	4	しばしば発生する	(件/台・年) $10^{-4} \sim 10^{-5}$	C	B2	B3	A1	A2	
	3	時々発生する	(件/台・年) $10^{-5} \sim 10^{-6}$	C	B1	B2	B3	A1	
	2	起こりそうに無い	(件/台・年) $10^{-6} \sim 10^{-7}$	C	C	B1	B2	B3	B領域: 危険/効用基準あるいはコストを含めて、リスク低減策の実現性を考慮しながらも、最小限のリスクまで低減すべき領域。ALARP領域 (As Low AS Reasonably Prcticable Region)
	1	まず起こり得ない	(件/台・年) $10^{-7} \sim 10^{-8}$	C	C	C	B1	B2	
	0	考えられない	(件/台・年) 10^{-8} 以下	C	C	C	C	C	C領域: 受入可能なリスクレベル 安全領域
				無傷	軽微	中程度	重大	致命的	
				なし	軽傷	通院加療	重傷 入院治療	死亡	
				なし	製品発煙	製品発火 製品焼損	火災	火災 (建物焼損)	
				0	I	II	III	IV	



リスクの大きさ

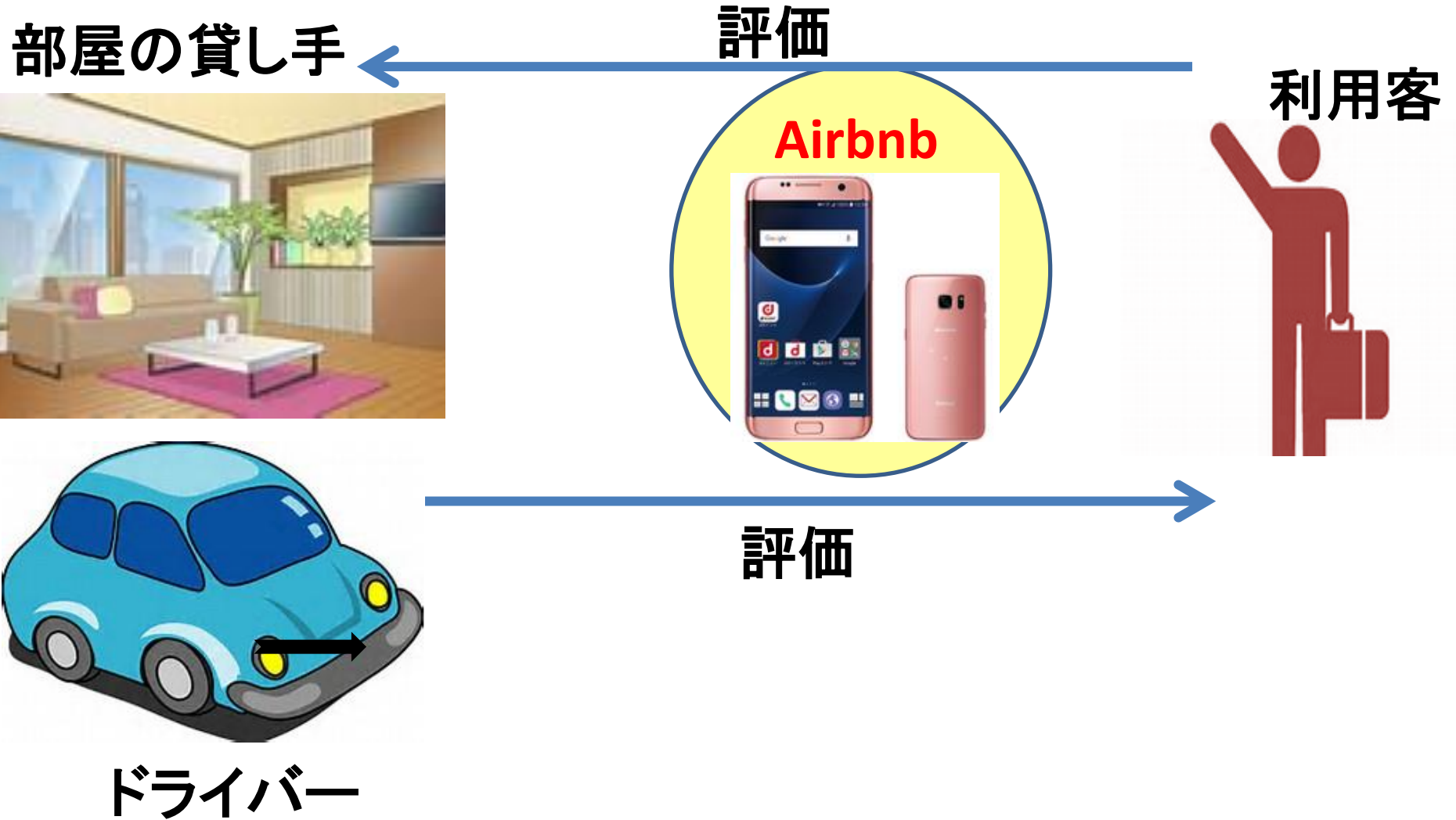
第5回：ドローンの 事業機会とリスクマネジメント



第5回： 自動運転車の 事業機会とリスクマネジメント



第6回：シェアリングエコノミーの事業機会と リスクマネジメント



**第7回： 事故の原因・機序・責任解析と
法工学のフレームワーク**

第8回： 事故解析の事例

第9回： 法工学 事故解析の効用と求められる要件

第10回： 事故発生後の 大企業のクライシスマネジメント 国内企業、海外企業の実例



お詫び



第11回： クライシスマネジメントを「7S分析」 企業で活用するフレームワークを使用

リーダー＝経営者が考えるべき「7S」

企業風土

Style

共通の価値観・理念

Shared Value

人財

Staff

スキル

Skill

戦略

Strategy

組織・体制

Structure

仕組み・ルール

System

就活に
活かそう
！

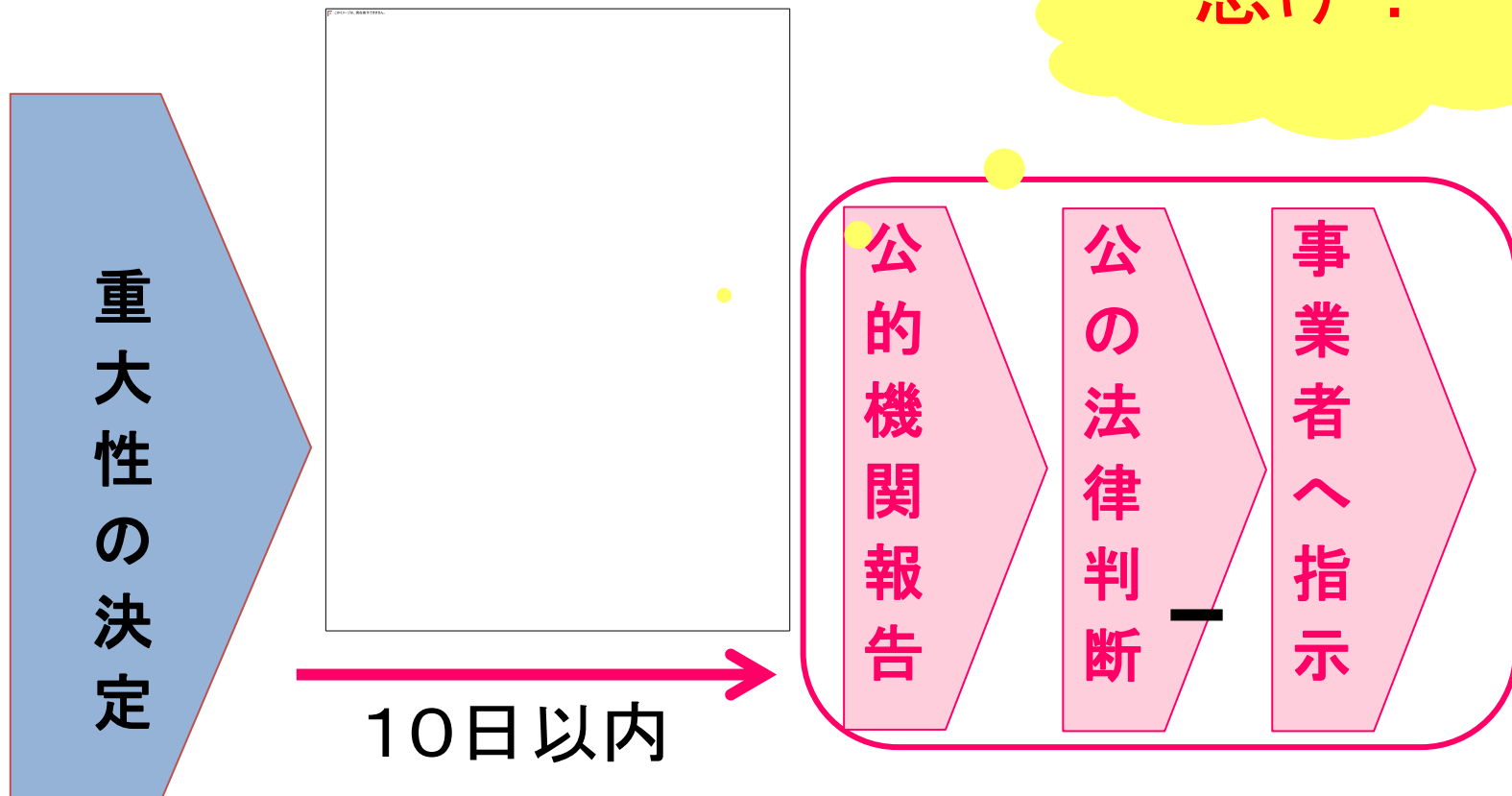
第12回：製品事故発生後の企業対応の実際

国内企業

海外企業

◆ 法の定める重大事故と判断すると
10日以内に関係省庁に報告する

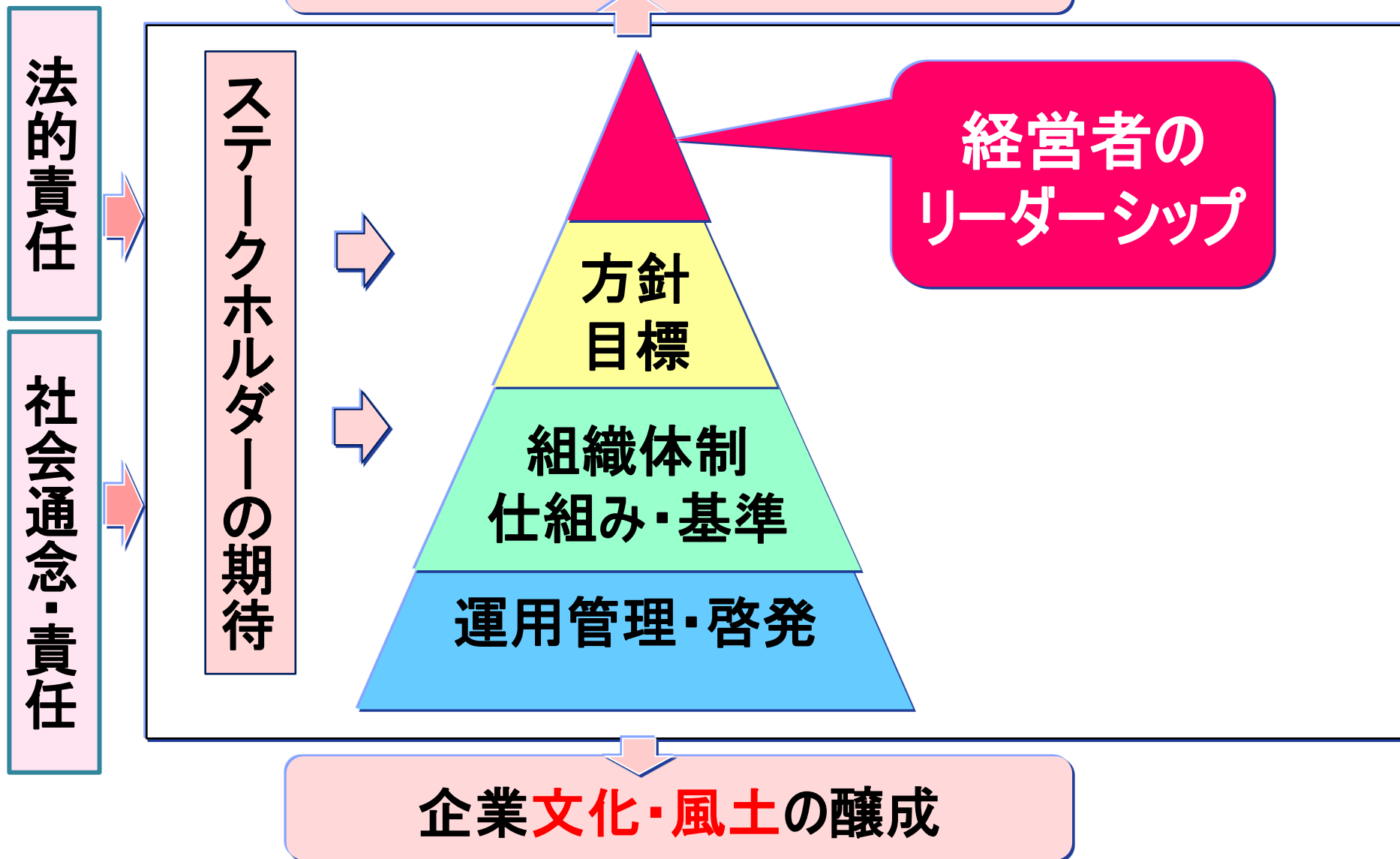
急げ！



第13回 国が啓蒙する企業の内部統制システム

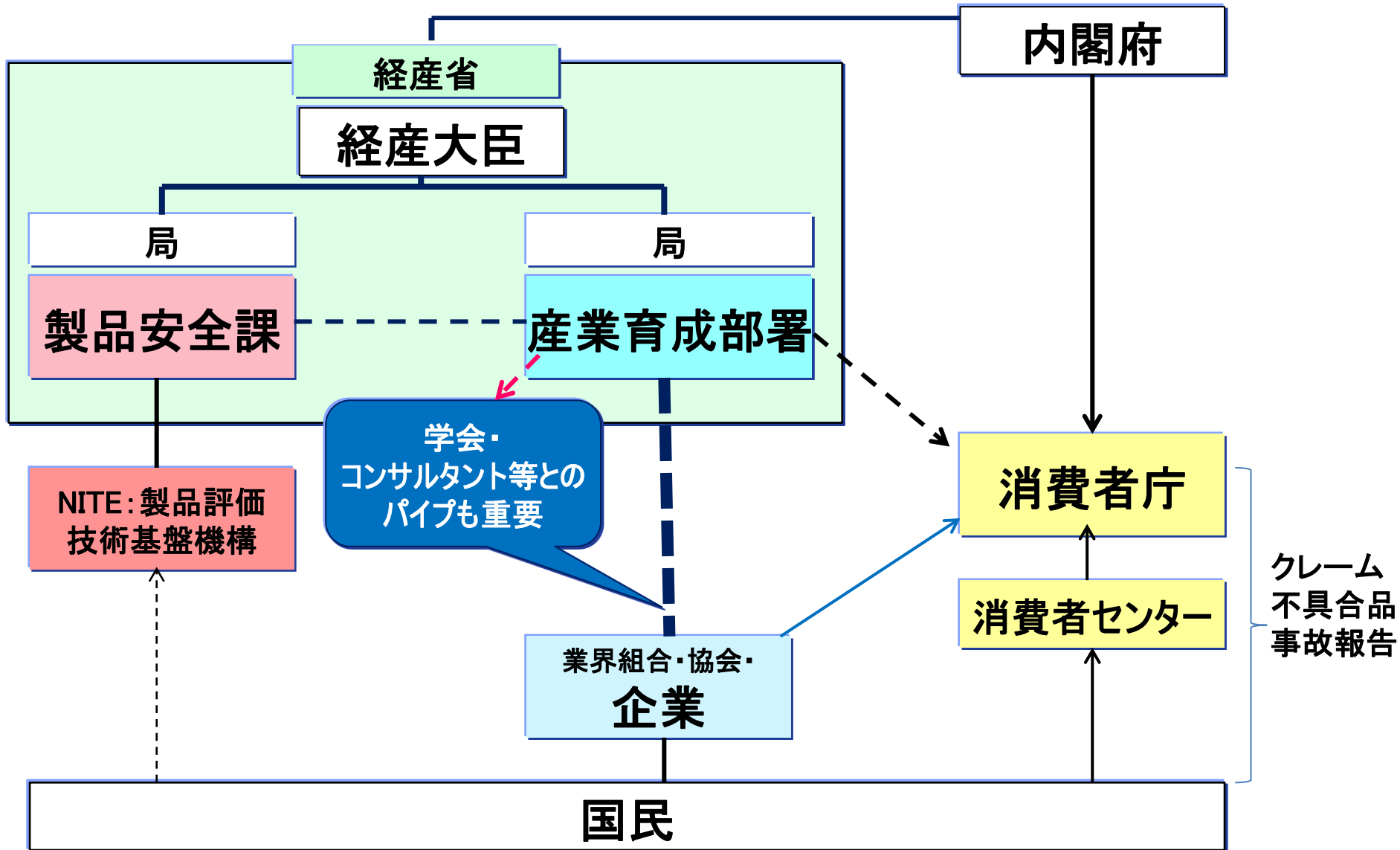
2017/4/13
初村一郎

製品安全確保が**実現可能な状態**



第13回： 省庁間の組織連携

2017/4/13
初村一郎



攻めと守りの双方に強いリーダーシップの修得

リーダーの声を聴き デイスクッション

登場 & 講義

国の官僚



企業の
社長



登場 & 講義

海外企業の
社長



第14回： 安全な商品を創り・造り・届ける 組織文化・風土とは



Think Deeply

第15回:

Let's Discuss Risk management,

Leadership and “Your Future”

from Forensic Engineering point of view.

楽しみながら進化しよう!

『リスクの神様』

昨今、連日のようにニュースをにぎわせている、偽装、隠ぺい、不正利益供与、粉飾決算、個人情報流出などの企業による相次ぐ不祥事や、痴漢冤罪、不倫騒動などの個人間のトラブル。

瞬く間に情報が拡散し、その消去が難しい現代において、“たった一度の過ち”が、企業や個人への信頼を完全に失墜させてしまうことも少なくありません。

『リスクの神様』は、そんなトラブルに巻き込まれた企業や、個人、そしてその家族を救う、危機管理専門家たちの物語です。

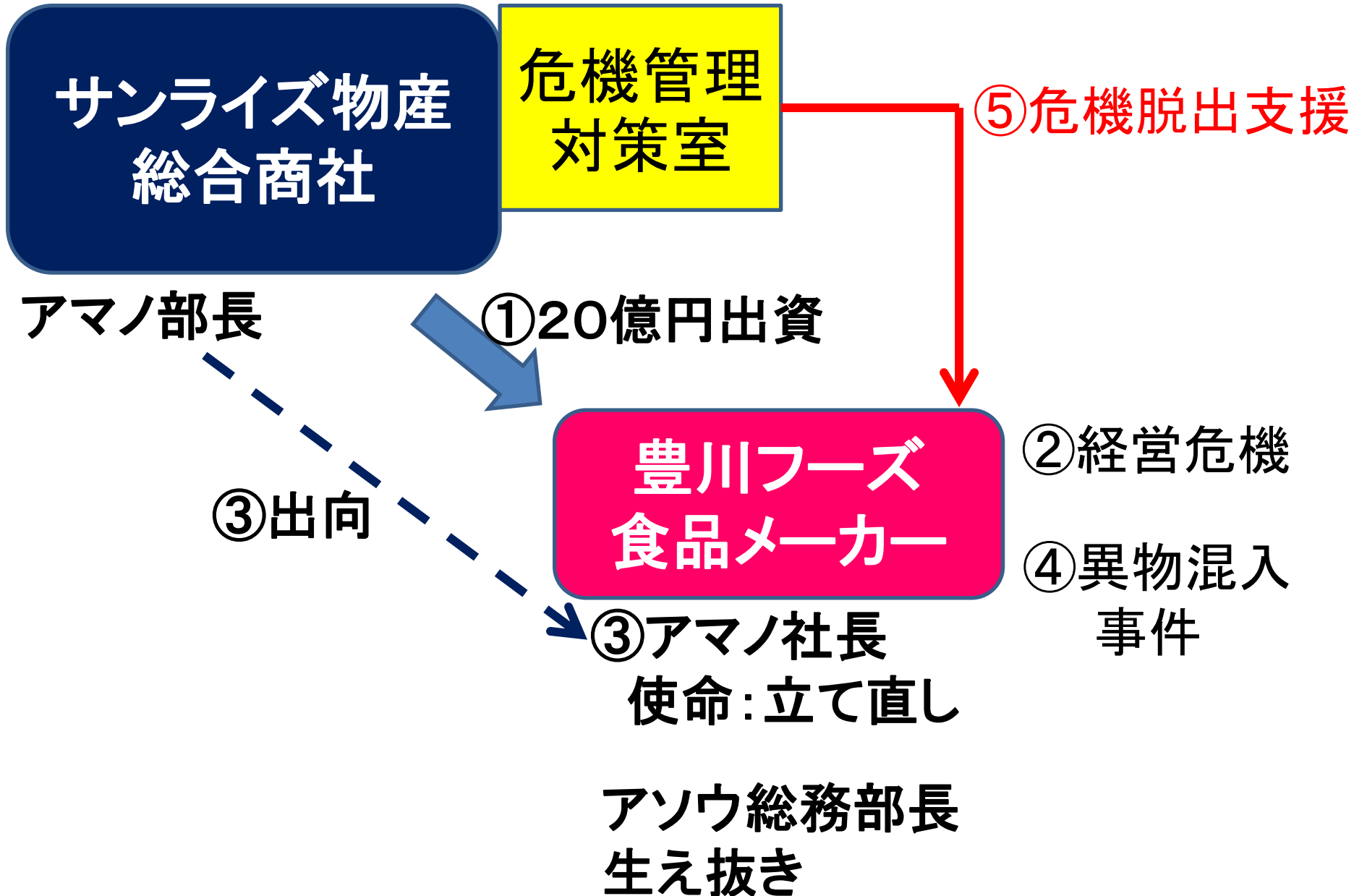
『リスクの神様』の主人公・西行寺智(さいぎょうじ・さとし)は、かつてアメリカのGE社や政府関連の危機管理に携わり、数々のトラブルを解決、業界内で“the God of risk”(リスクの神様)と呼ばれる伝説の危機管理専門家。

その手腕を見込まれ、会社周辺、取引先などで起こる様々なトラブル、スキャンダルへの対処のため、日本最大の商社・サンライズ物産の「危機対策室長」として雇われます。

西行寺は、大学から単身アメリカへ渡り、数々の職業を経験する中、弁護士資格を取り、大手弁護士事務所で企業トラブルの対応に従事。その後、危機管理専門家として独立、法律からミサイルから科学まで、実地に基づいた豊富で膨大な知識を持っています。

性格は唯我独尊で、非常に慎重深く、目的のためなら手段を選ばない男でもあります。また、マイペースで、いつの間にか相手のペースをコントロールし、懐深くに入り込むのです。

「危機は100%回避することはできない」「危機に陥った時、たった一つのものしか守ることはできない」「危機こそがチャンス」といった強い言葉で、トラブルに陥り、逃げ腰になっている人々を論破あるいは鼓舞し、どんな権力にも臆さず、個人よりも会社を救うことで、多くの関係者の人生を守るために尽力します



本講義の
Key
Concept

リーダーの

- 誠意
- スピード
- 健全なる危機感

GOAL

現代社会
から共感を得られる、
自らが
目指す
リーダー像
を描く



本大学が
目指す
フィールド

- グローバル視点
- リーダーシップ
- 文理融合

法工学視点から

企業価値

フレームワーク

7S

組織文化・風土

健全なる危機感

ステークホルダー

Topダウンと
Bottomアップ

リスク

安全

リスクマネジメント

クライシスマネジメント

PL法

消費者集団訴訟

R-MAP

感想のポイントを箇条書きで3点
or 150字以内の文章で記述